

内牧地域まちづくり協議会 会報

平成30年11月発刊

◎ 歌って 笑って つながれ輪 part 2 (10月13日) ◎

爽やかな秋晴れの日、たかぎふるさと館にて、生き生きクラブのイベントを行いました。多世代交流を目的として昨年度開催し、「楽しかったので、またして欲しい!」とのアンコールをいただき、パート2として今年度も実施しました。

今年は、いろいろな方と交流してもらいたくて、グループは、地域別ではなく受付順にしました。

開始までの時間、輪投げの練習があちこちで始まりました。

「簡単なようで、むずかしいなあ!」「なかなか、はいらへん!」と…。

皆さん入念に練習をされていました。

開会の後、身体ほぐし&心ほぐしの体操「ちょっとだけ体操」「ラーメン体操」をし、いよいよ輪投げ大会の始まりです。

今年は、グループの平均点を競うグループ対抗。応援にも力が入ります。

300点(満点)を出された凄腕の輪投げ名人もおられ、どのグループも盛り上がり楽しい交流のひとつときとなりました。

また、最後は、みんなで大合唱。綺麗な歌声がホールいっぱいに響き渡っていました。今年度の参加者は、65名。来年度も楽しいイベントを考えていきたいと思っておりますので、ふるってご参加くださいね。

★ 生き生きクラブ 部会長 田中周子 ★



10月14日（日）、室生農林トレーニングセンターにおいて、室生体協との交流戦「第2回 地域間スポーツ交流事業」が開催されました。

この催しは、昨年からの地域間の交流を通じて親睦を図るとともに、健康増進に取り組むことを目的として行われており、当日は内牧地域まちづくり協議会と内牧地区体育協会の役員を中心に約10名の参加がありました。

競技種目としては、フロッカー・シャフルボード・囲碁ボールといった初めて体験する軽スポーツばかりで、最初はルール説明を受け、覚えることに必死だった参加者もゲームを進めるごとに上達し、6チームに分かれ、リーグ戦交流試合を行いました。

ボールを打ったり、ストーンを投げたりするたびに、大きな歓声や拍手で、白熱した対戦となりました。

普段あまり体験しないスポーツに汗を流し、地域間の交流や親睦を感じた良い一日となりました。

是非！！ 内牧地域の皆さんも一度、体験してみませんか ♪ ♪

※ フロッカー : 体育館などで行うカーリングです。

※ シャフルボード : 細長いコートの上をキュー(棒)で、円盤(ディスク)をシュートするゲームです。

※ 囲碁ボール : 囲碁とスティックゲームを合わせた競技で、五目並べ方法で競います。

★ 健康スポーツ部会 部会長 福田順一、内牧地区体育協会 理事長 田中美恵子 ★



平成30年10月22日（月）「宇陀市役所を訪れる方々に秋の花をお楽しみいただくとともに、内牧地域をPRしよう。」との思いで、当内牧地域で栽培しているダリアを同市役所に寄贈しました。

★ 生活環境部会 部会長 飯阪傳次 ★

